

令和3年（2021年）3月18日

横須賀市議会議長 板橋 衛 様

基本構想・基本計画策定特別委員長 南 まさみ

### 基本構想・基本計画策定特別委員会中間審査報告書

本委員会に付託された付議事件について、下記のとおり提言することに決定しましたので、会議規則第38条第2項の規定により報告します。

### 記

現在、本市は急激な人口減少と少子高齢化の進展に直面しており、この人口構造の変化は既に本市の財政や地域コミュニティの活力に大きな影響を及ぼしている。

一方、台風や地震などの多発化・大規模化する自然災害の発生や新型コロナウイルス感染症の感染拡大など、社会情勢の大きな変化により、市民の価値観や行動にも新たな変化が生まれ、行政には多様なニーズへの対応も求められることとなった。

新型コロナウイルス感染症の影響による地域経済の悪化に伴う市税収入の減少や、高齢化の進展による社会保障費の増加など、今後非常に厳しい財政状況が予測されるが、加速度的に進化するAIやIoTなど最先端の技術を活用しながら、質の高い行政サービスを提供していく必要がある。

将来を見通すことが困難な厳しい状況の中、これらのニーズに的

確に対応していくためには、市民、地域団体、事業者、行政が共に協力しながら、未来のあるべき姿に進んでいけるような基本構想・基本計画を策定しなければならない。

よって、次期基本構想・基本計画の策定に当たり、本委員会の次の意見に留意するよう強く要望する。

- 1 固定観念を払拭し、新しい生活様式や社会経済活動の変化など、未来を的確に見据え、持続可能な市政運営を目指しながら、全ての人々が将来に希望を持てるような基本構想・基本計画とされたい。
- 2 今後も時間の許す限り、SNSなど様々な手段を活用し、子どもや若者を含む多様な世代から意見を聴取するとともに、しっかりと分析を行った上で基本構想・基本計画に反映されたい。  
また、策定過程において聴取したアンケート等、児童・生徒などが思い描いた未来の横須賀の貴重な意見を基本構想・基本計画に反映されたい。
- 3 各部局において策定している事業推進のための分野別計画と相互に整合性を図られたい。
- 4 ジェンダー平等など、多様性を認め合う差別のない社会にふさわしい写真やイラスト、文言を使用されたい。
- 5 誰もが親しみや共感を持てるよう、読みやすさ、分かりやすさに配慮した内容・構成とされたい。
- 6 社会情勢が大きく変化した場合、基本構想・基本計画を見直すことができるような表現の記載を検討されたい。